

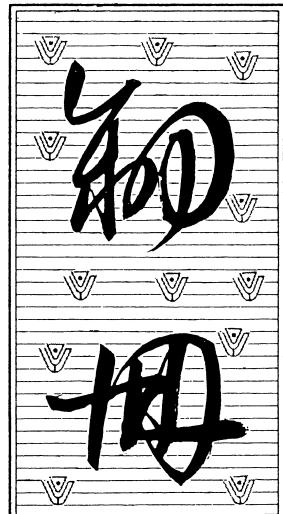
仕事で出張することの多い生活が、かれこれ七年ほど続いています。どれほど多いかというと、例えはこの九月は、四日、五日八戸、八日、九日会津若松、十日郡山、十一日から十三日いわき、十六日から十八日弘前、十九日、二十日横手など大体こんな感じで、本来の勤務先には月に二日から四日程度の出勤です。周りからは「大変ですね」と同情されたり、「身体は大丈夫ですか」などと心配されたりします。「そうですね、でも仕事ですか」と答えておくことにしています

室生犀星は帰ることのできない自らのふるさとへの思いをこう表現しました。啄木は上野駅の雑踏の中で聞く「訛り



翔朋会会长  
及川佳洋

## ふるさとは遠くにありて思うもの



### 第29号

平成25年9月13日  
発行 宮城県多賀城高等学校同窓会  
翔朋会

が、実は結構楽しんでいます。ただ、帰ってきたときに最近決まって思うのは、仙台近辺は生活、居住にはとても良いところなのかもしれないということです。雪下ろしが必要なほどの大雪が降ることもなく、気温が四十度にもならず、そこそこに都会で、そこそこに田舎で、海の幸、山の幸も米もまた酒もおいしい。ふるさと宮城はまことに住みよいところだと、仙台駅に帰り着く度に思ってしまうのは歳のせいでしょうか。

「ふるさとは遠くにありて思ふもの、そして悲しく歌うもの」

「ふるさとは遠くにありて思ふもの、そして悲しく歌うもの」

「翔朋」の題字は元本校教諭石山静代先生の筆によるものです

### 題字紹介



第34回 翔朋会総会

事務局	参与	幹事	幹事	幹事	幹事	書記	書記	会計	監事	監事	副食	副食	会長
菊田みどり	矢部	栗野	中村	見立	植杉	磯千	大横	内山	針坂	早坂	瀬戸	渡辺	石橋
鋼治	琴絵	勝彦	比淳一	屋雅子	英志	梅津	高橋	生美	利昭	和由紀	口真弓	文昭	佳洋
事務局三回生	総務部長	教頭	長	生	生	昭浩	三弘	和久	利昭	由紀	和人	和雄	一回生
						英久	和久	和久	和久	和久	和人	和雄	二回生
						昭浩	和久	和久	和久	和久	和人	和雄	三回生
						利昭	和久	和久	和久	和久	和人	和雄	四回生
						由紀	和久	和久	和久	和久	和人	和雄	五回生
							和久	和久	和久	和久	和人	和雄	六回生
								和久	和久	和久	和人	和雄	七回生
									和久	和久	和人	和雄	八回生
										和久	和人	和雄	九回生
											和人	和雄	十回生

**翔朋会役員(案)**

### 旧職員の先生方が参加します

今年の総会の幹事学年が5回生、15回生、25回生、35回生となることを記念いたしまして、該当の卒業生を担当されました。当時の3年生の先生方に第35回総会(懇親会)のご案内をいたしました。出欠は確認中です。

翔朋会の充実した運営と発展のため、年会費二千円を納入くださるようお願いいたします。

## 第35回 翔朋会総会のご案内

日 時 平成25年10月19日(土)  
総会 18:00~18:30  
懇親会 18:30~20:30  
会場 ホテル・キャスルプラザ多賀城  
会費 3,000円(当日会場で頂きます。  
※ただし35回生は1,000円。

○今回の幹事学年は、以下の4つの回生の方々です。

- 5回生(昭58年3月卒業)
- 15回生(平5年3月卒業)
- 25回生(平15年3月卒業)
- 35回生(平25年3月卒業)

※それぞれの同期の方をお誘いください。

○同封のFAX用紙もしくはメール(アドレスはFAX用紙に記載)でお申込みください。

## 先輩から後輩へ (3・11の教訓を後世へ)

校長 中村 勝彦



早いもので本校に赴任して三年目を迎えます。これまで、同窓会の皆さまには本校の教育活動に対しまして温かなご支援とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

ご承知のように、本校は創立当初より文武両立を掲げていますが、昨年度は本校生のさらなる可能性を感じる大きな飛躍の年になりました。部活動では、全国大会・東北大会出場を掲げる垂れ幕の設置をはじめ、運動部・文化部を問わずこれまでにない素晴らしい成績をあげました。さらに進路面でも、国公立大現役合格者数は五十四名と、これまで最多だった三十五名を大きく上回りました。

さて、本校は被災地にある学校として、「命を守る」ための防災教育の充実と東日本の防災教育の充実と東日本

大震災の教訓の後世への伝搬に取り組んでいます。その大きな柱となる活動として、新規やTV報道でごらんになつた方も多いと思いますが、さる八月十二日、本校生十六名が東日本大震災で浸水した津波の高さを示す標識の設置作業を行いました。この取り組みは、海が見えないために多くの犠牲者が出了多賀城市の教訓を後世に継承し、『災害から命を守る』ことを目的として、現地での測量、聞き取り調査など生徒たちが昨年から一年がかりで準備を進めてきたものです。今回の活動については、「3・11の教訓を後世に伝えることの大切さ」とそれを高校生がやるということに東北電力、NTT、多賀城市役所、そして地域住民の皆さまから深いご理解とご協力をいただき、実現することができました。また、標識の図案は本校生が考え、米谷工業高校の皆さんに試作品を作っていました。多賀城高校がある限り、この活動

する専門学科が設置されることがとなりました。新学科では「災害から命と暮らしを守る」という高い志とアビリティを有し、国際的視野とリーダーシップを兼ね備えた人間性・実践力とともに豊かな国際的災害科学研究者等の素養を育成します。卒業後は、医・理・工・農学等の理系に加え、看護・国際・環境情報系の上級学校へ進学し、将来は研究者や地域住民、企業人として防災・減災等で社会に貢献できる人材の育成を目標としています。

決して派手ではありませんが、地道な努力を継続し一步ずつ前へ進んでいきますので、今後とも「多賀城高校」へのご支援並びに総会への出席をご協力を心よりお願い申し上げます。

東北大会では、日頃の成果を披露するだけでなく、今まで支えてくれた周りの方々に感謝の気持ちをこめて演奏したいと思います。残りわずかの時間を有効に活用し、今までで最高の演奏が出来るよう気をひきしめて頑張ります。

東北大会までの道のりは長く、険しいものでした。今までで東北大会三年連続金賞という結果を先輩方が残しているのでプレッシャーが大きく、練習が上手くいかないときもありました。部活が辛くても

今まで練習してこられたのは、周りの支えがあったからです。朝早くから始まる部活に合わせてお弁当を作ってくれ、送迎をしてくれた家族。「応援してくれるよ、頑張ってね」と励ましてくれた友人。暑い中差し入れを持ってきてアドバイスをしてくれた先輩。根気強く指導して下さった講師の先生方。時には優しく、時には厳しく、多くのことを教えて下さった児玉先生。ぶつかりあいながら、それでも共に励まし支えあった仲間。

来年も千葉県で開催される東北大会(やり投げ)で支えてくれた周りの方々に感謝の気持ちをこめて演奏したいと思います。残りわずかの時間で最高の演奏が出来るよう気をひきしめて頑張ります。

東北大会(やり投げ)に出場して三年三組 後藤 端

私は秋田県で開催された陸上競技の東北大会やり投げ競技に出場してきました。結果は十一位と納得のいくものではありませんでした。今回の大会で、私は改めて大きな舞台で自分の力を発揮することの難しさを知らされました。しかし、私にはまだ大学受験という大きな勝負が残っていますので、今回の経験を生かして第一志望に合格したいです。

最後に顧問の小野先生、菅原先生をはじめとした今まで私を支えてくれたみなさま、本当にありがとうございました。

# 2013県高校総体結果

## ★ソフトボール部

多賀城 1-13 東北生活文化大高

## ★男子バレーボール部

多賀城 0-2 追桜

## ★陸上競技部

準決勝以上進出者

## ★サッカーチーム

男子個人

三年

佐藤

2回戦敗退

1回戦敗退

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

(ダブルス)

齊藤

横澤

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

3-1

追桜

(勝)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

(ダブルス)

齊藤

横澤

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

多賀城

1-3

仙台商

(敗)

2回戦

小山

齊藤

2回戦

荒井

個人戦

伊藤

松尾

3回戦

小山

星

土屋

丸山

2回戦

## 平成24年度 翔朋会一般会計 決算報告

平成24年4月1日～平成25年3月31日

## 平成24年度 翔朋会 事業報告

## 1. 収入の部

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	備考
会費	1,540,000	1,528,800	▲ 11,200	卒業時入会金 3,600円×273人 卒業時会費 2,000円×273人
年度会費	2,000	270,240	268,240	同窓生より振込
繰越金	622,090	622,090	0	前年度より繰入
DVD売上費	0	0	0	
雑収入	69	75	6	預金利息
合計	2,164,159	2,421,205	257,046	

## 2. 支出の部

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	備考
1. 運営費	45,000	23,670	▲ 21,330	
会議費	20,000	14,620	▲ 5,380	役員会会議費
通信費	20,000	9,050	▲ 10,950	切手代など
需用費	5,000	0	▲ 5,000	紙、ファイルなど
2. 事業費	1,900,000	1,750,996	▲ 149,004	
総会費	100,000	77,593	▲ 22,407	総会補助
会報費	1,300,000	1,309,448	9,448	会報発行・会員宛会報発送
補助費	300,000	218,000	▲ 82,000	遠征費補助
記念品費	170,000	145,955	▲ 24,045	卒業証書ホルダー
慶弔費	30,000	0	▲ 30,000	
3. 予備費	119,159	0	▲ 119,159	
4. 繰り出し金	100,000	100,000	0	周年行事のための積立金として
合計	2,164,159	1,874,666	▲ 289,493	

3. (収入総額) (支出総額) (差引残額)

2,421,205 - 1,874,666 = 546,539

次年度へ繰り越し

## 平成25年度 翔朋会一般会計 予算書(案)

1. 収入の部 2,088,600円  
2. 支出の部 2,088,600円

## 1. 収入の部

(単位 円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
会費	1,540,000	1,540,000	0	3,600円×275人 卒業時入会金 2,000円×275人 卒業時会費
年度会費	2,000	2,000	0	同窓生より振込
繰越金	546,539	622,090	▲ 75,551	前年度より
DVD売上費	0	0	0	
雑収入	61	69	61	預金利息
合計	2,088,600	2,164,159	▲ 75,490	

## 2. 支出の部

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
1. 運営費	40,000	45,000	▲ 5,000	
会議費	20,000	20,000	0	役員会会議費
通信費	15,000	20,000	▲ 5,000	切手代など
需用費	5,000	5,000	0	紙、ファイルなど
2. 事業費	1,900,000	1,900,000	0	
総会費	100,000	100,000	0	総会補助
会報費	1,300,000	1,300,000	0	会報発行・会員宛会報発送
補助費	300,000	300,000	0	遠征費補助
記念品費	170,000	170,000	0	卒業証書ホルダー 530円×275名+振込手数料735円
慶弔費	30,000	30,000	0	
3. 予備費	48,600	119,159	▲ 70,490	
4. 繰り出し金	100,000	100,000	0	周年行事のための積立金として
合計	2,088,600	2,164,159	▲ 75,490	

## 平成24年度 翔朋会 事業報告

平成24年6月14日(水)	第1回役員会
9月14日(金)	会報発行
10月4日(木)	第2回役員会
10月13日(土)	第34回翔朋会総会
*日時	総会18時～懇親会19時～
*場所	ホテルキャッスルプラザ多賀城
*会費	3,000円(34回生 1,000円)
*幹事	4・14・24・34回
平成25年2月21日(木)	第3回役員会
2月28日(木)	翔朋会入会式(第35回生)
5月21日(火)	会計監査

## 平成25年度 翔朋会 事業計画(案)

平成25年6月13日(木)	第1回役員会
9月13日(金)	会報発行
10月10日(木)	第2回役員会
10月19日(土)	第35回翔朋会総会
*日時	総会18時～懇親会19時～
*場所	ホテルキャッスルプラザ多賀城
*会費	3,000円(35回生 1,000円)
*幹事	5・15・25・35回
※総会の開始時間、会費について検討。	
平成26年2月20日(木)	第3回役員会
2月28日(金)	翔朋会入会式(第36回生)
5月15日(木)	会計監査

## 平成24年度 翔朋会特別会計 決算報告

1. 収入の部 (単位 円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	差引残高	備考
繰入金	100,000	100,000	0	周年行事のための積立として一般会計より繰入
繰越金	2,702,474	2,702,474	0	前年度繰越金
雑収入	0	431	431	預金利息
合計	2,802,474	2,802,905	431	

## 2. 支出の部

特別会計については、周年行事に対応するため、本年度の支出はありませんでした。

3. (収入総額) (支出総額) (差引残額)  
2,802,905 - 0 = 2,802,905  
次年度へ繰り越し

## 監査報告

平成24年度翔朋会会計に関する収支帳簿と証書類を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

平成25年5月21日

監事 武田三弓  
監事 高橋和人

## 平成25年度 翔朋会特別会計 予算書(案)

1. 収入の部 (単位 円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
繰入金	100,000	100,000	0	周年行事のための積立として一般会計より繰入
繰越金	2,802,905	2,702,474	100,431	前年度繰越金
雑収入	435	0	435	預金利息
合計	2,903,340	2,802,474	100,866	

## 2. 支出の部

特別会計については、周年行事に対応するため、本年度の支出予定はありません。